

## UOE 鋼管管端自動マーキング装置\*<sup>1</sup>

守井 隆史\*<sup>2</sup> 安原 勇\*<sup>3</sup> 楠 光裕\*<sup>4</sup> 富塚 敬市\*<sup>5</sup> 山外 博幸\*<sup>6</sup> 梶山 政司\*<sup>7</sup>

## Automatic Marking Device for UOE Pipe Ends

Takashi Morii, Isamu Yasuhara, Mitsuhiro Kusunoki, Keiichi Tomizuka,  
Hiroyuki Yamasoto, Masashi Kajiyama

キヤノンは、この装置の開発に、伊藤忠商事株式会社と共同で取り組んでいる。

### 1 開発の背景

UOE 鋼管の管端には、Table 1 に示すようなマーキング項目の表示が規定される。従来このマーキングは、ロットごとに作製したステンシル板を用いてスプレーすることにより行われていた。

マーキング装置を設置した。

### 2 マーキングの実施要領と内容

この装置は、従来のスプレー装置と異なり、ステンシル板を用いないで、自動的にマーキングを行うことができる。

より表示も実行する。寸法のみをキキコトお客様の要望に応じて

3種類のもので可能である。

### 3 設備概要